

平成27年『つつきはっけん講座&ウォーク』実施報告

主旨

「京たなべの魅力発見」、「地域活性化」のために、より参画型の取組み

活動内容

- 自分たちのまちを知る
 - いにしへの歴史を学ぶ(出来事、人物、生き方)
 - ウォーキングしながら、まち・ひと・もの自慢や魅力を発見
 - ※歴史、自然、風景、花植物、衣食住、自慢、有名人、お宝、お祭、イベント
- 『学び、調べ研究、発見した情報』を整理し、地域・市民に発信・共有化していく

講座ウォーク

開催：偶数月 第2金曜日(変更有)、 講座会場：社会福祉センター

月	日	(10~11:30) 講座	(13~16) ウォーキング
第1回 4	7	開講式、H27の取組み・要望事項 市全体(歴史・自然・観光・魅力)	自然・快い香り・新鮮な空気を求めて 社会福祉センター～防賀川～馬坂川～木津川沿道
第2回 6	13	本能寺の変、新情報、謎解き 家康・梅雪の行動	社会福祉センター～穴山梅雪の墓～飯岡の渡し～草内の渡し 7/10 古代・中世の遺跡 (山城郷土資料館 講師)
第3回 8	7	京田辺北部地域 松井・大住	8月はなし 別途 11/13 松井・大住方面 10時大住発
第4回 10	9	南山城三十三か所めぐり	社会福祉センター～念仏寺～恵日寺(佐牙神社)～正福寺～ 法雲寺(観音堂)
第5回 12	12	日本遺産・府景観資産～飯岡丘陵地 三宅安兵衛の碑、飯岡七井戸	社会福祉センター～古墳・茶畑～三宅安兵衛の石碑めぐり～ 飯岡七井戸探し

総括

- 参加者217名。学び、現地を訪れる市内初の企画が二年目で定着し、好評。
- バラエティに富むテーマ内容を実施。外部講師(山城郷土資料館)、参加者・市民によるガイド、参加者間で語る会、南山城三十三カ所巡り(南山城地域も対象拡大)
- 参加者の中から新たなテーマを調査研究するチームが生まれた。
- 文化遺産継承の取組み(体制・計画)、メディア・新聞・SNSを活用して、観光資源のPR活動する必要性を感じる。
- 歴史・文化遺産・観光・産業につなげていく強いリーダーシップ力の醸成が重要。(人材、マインド、意欲)